

新潟県の地震概況 令和6年(2024年)4月

令和6年5月10日

新潟地方気象台

【4月の地震活動概況】

この期間、県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は3回（最大は震度2）でした。新潟県とその周辺（図1）で発生した地震で、県内で震度1以上を観測した地震はありませんでした。（「期間内に発生した主な地震」を参照）

【4月に新潟県周辺で発生した地震】

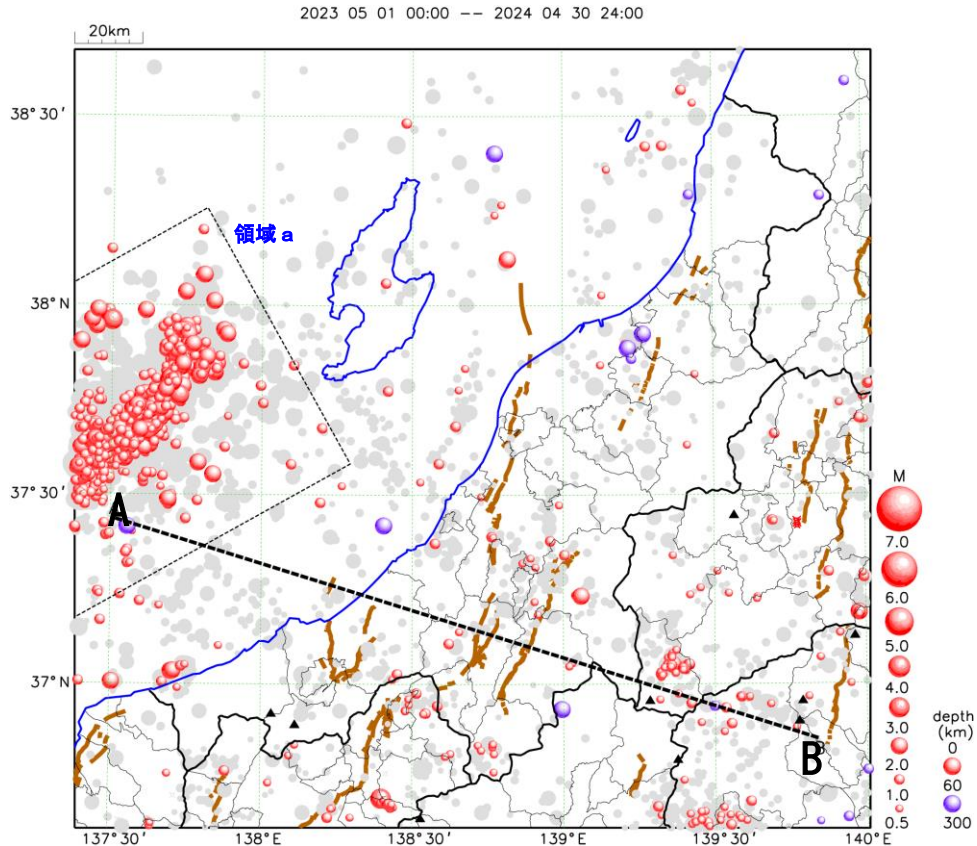


図1 震央分布図（深さ0～300km、M0.5以上）

※過去1年間の地震を表示。令和6年4月に発生した地震を赤又は青、それ以前はグレーで示した。

※図中の茶色線は地震調査研究推進本部で長期評価されている活断層を示す。

※図中の▲は活火山を、✕は深部低周波地震を示す。

※領域 a は令和6年能登半島地震の活動域を示す。

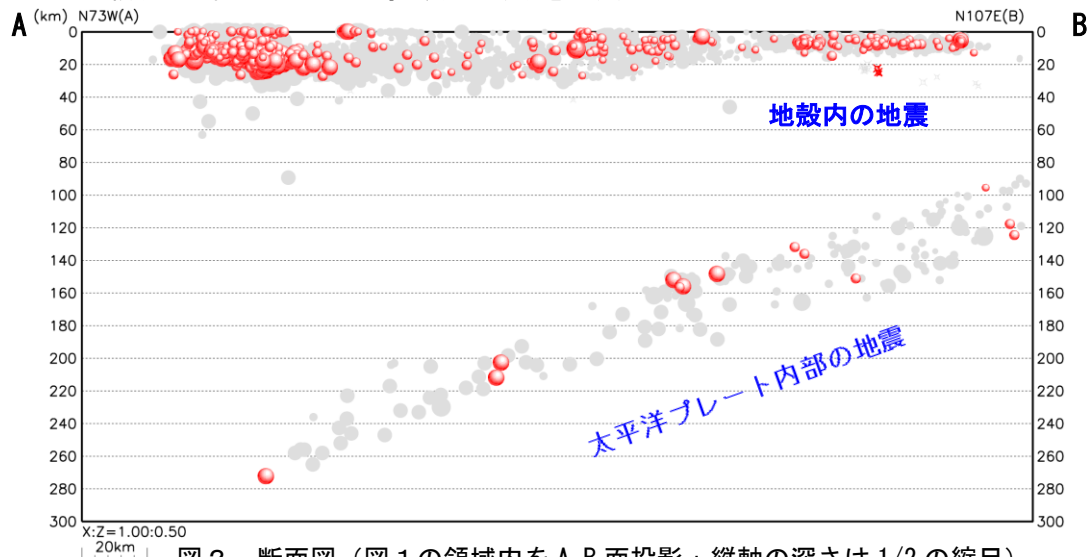


図2 断面図（図1の領域内をA-B面投影：縦軸の深さは1/2の縮尺）

【期間内に発生した主な地震】

- ① 2日04時24分 岩手県沿岸北部の地震（M6.0、深さ71km）により、青森県、岩手県で震度5弱を観測したほか、北海道から関東地方及び新潟県、山梨県にかけて震度4～1を観測しました。新潟県内では村上市、新発田市、南魚沼市で震度2～1を観測しました。この地震は太平洋プレート内部で発生しました。

今回の地震の震源付近ではM5.0～6.0程度の地震が時々発生しています。

- ② 4日12時16分 福島県沖の地震（M6.3、深さ44km）と 4日12時18分 福島県沖の地震（M4.0、深さ40km）により、岩手県、宮城県及び福島県で震度4を観測したほか、北海道から関東甲信越地方及び静岡県、岐阜県にかけて震度3～1を観測しました。新潟県内では新潟県上越、新潟県中越、新潟県下越で震度2～1を観測しました。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生しました。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近では東北地方太平洋沖地震の発生以降、地震活動が活発でM6.0を超える地震が時々発生しています。

- ③ 24日20時40分 茨城県北部の地震（M5.1、深さ55km）により、茨城県、栃木県及び千葉県で震度4を観測したほか、東北地方南部、関東甲信越地方及び静岡県で震度3～1を観測しました。新潟県内では新潟県中越で震度1を観測しました。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生しました。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近では東北地方太平洋沖地震の発生以降、地震活動が活発でM5.0以上の地震が時々発生しています。

○令和6年能登半島地震

令和6年能登半島地震の地震活動は、1月1日から4ヶ月以上が経過し、地震の発生数は増減を繰り返しながら、大局的には緩やかに減少してきていますが、1月1日のM7.6の地震の発生前と比較すると依然として地震活動は活発な状態です。（図3）

4月中の最大規模の地震は、8日22時29分に発生したM4.1の地震（最大震度3）です。4月中に震度1以上を観測した地震が45回発生^{（注1）}しましたが、新潟県では発生は有りませんでした。

注1）震度1以上を観測した地震の回数は、後日の調査で変更する場合があります。

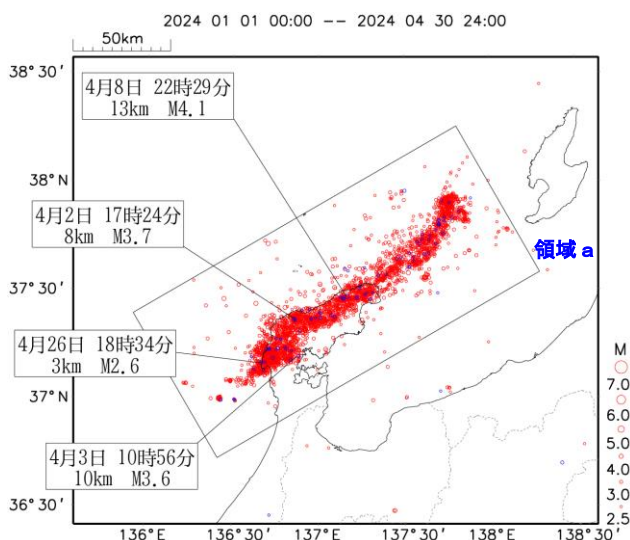


図3 震央分布図（深さ0～30km、M2.5以上）

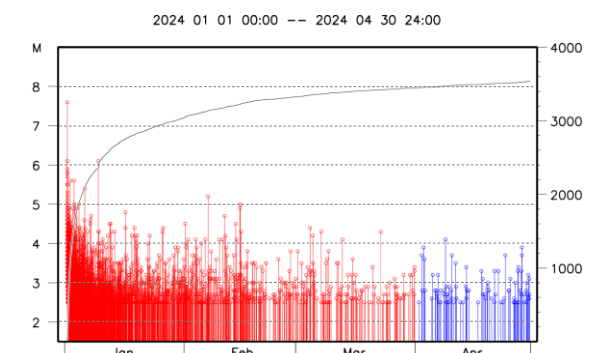


図4 図3の領域a内の活動経過図及び回数積算図

- ・図3の吹き出しは最大震度3以上の地震又はM4.0以上の地震
- ・図4の左側縦軸はマグニチュード、右側縦軸は地震の積算回数
- ・1～3月に発生した地震を赤色、4月を青色で示した

【新潟県内で震度 1 以上を観測した地震】 期間 2024年4月1日～2024年4月30日

地震の発生日時（年/月/日/時:分）	震央地名	緯度	経度	深さ	規模	全国最大震度
各地の震度 * は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点						
① 2024年04月02日04時24分	岩手県沿岸北部	40° 08.0' N	141° 42.7' E	71km	M6.0	5弱
震度 2 : 村上市岩船駅前 *						
震度 1 : 南魚沼市六日町, 新発田市住田 *, 村上市府屋 *						
② 2024年04月04日12時16分	福島県沖	37° 43.8' N	141° 51.7' E	44km	M6.3	4
2024年04月04日12時18分	福島県沖	37° 44.2' N	141° 51.9' E	40km	M4.0	
※近接した地域に近い時刻に発生した地震であるため震度の分離が出来ませんでした。						
震度 2 : 長岡市小島谷 *, 長岡市山古志竹沢 *, 長岡市中之島 *, 加茂市幸町 *, 見附市昭和町 *, 刈羽村割町新田 *, 南魚沼市六日町, 村上市岩船駅前 *, 阿賀野市岡山町 *, 阿賀町鹿瀬中学校 *, 阿賀町津川 *, 新潟秋葉区新津東町 *, 新潟南区白根 *						
震度 1 : 上越市大手町, 上越市木田 *, 上越市柿崎区柿崎 *, 上越市頸城区百間町 *, 上越市吉川区原之町 *, 上越市三和区井ノ口 *, 長岡市浦 *, 長岡市上岩井 *, 長岡市小国町法坂 *, 長岡市寺泊敦ケ曾根 *, 長岡市東川口 *, 長岡市与板町与板 *, 三条市西裏館 *, 三条市荻堀 *, 三条市新堀 *, 柏崎市日石町 *, 小千谷市城内, 十日町市下条 *, 十日町市千歳町 *, 十日町市上山 *, 十日町市松代 *, 十日町市水口沢 *, 十日町市松之山 *, 田上町原ヶ崎新田 *, 出雲崎町米田, 魚沼市今泉 *, 魚沼市須原 *, 魚沼市小出島 *, 南魚沼市塩沢小学校 *, 南魚沼市塩沢庁舎 *, 新発田市乙次 *, 新発田市住田 *, 新発田市中央町 *, 新発田市真野原外 *, 村上市塩町, 村上市片町 *, 村上市寒川 *, 村上市三之町 *, 村上市山口 *, 村上市府屋 *, 村上市岩沢 *, 燕市秋葉町 *, 燕市吉田西太田 *, 燕市分水桜町 *, 五泉市村松乙, 五泉市太田 *, 聖籠町諏訪山 *, 弥彦村矢作 *, 関川村下関 *, 阿賀野市山崎 *, 阿賀野市姥ヶ橋 *, 阿賀野市かがやき *, 阿賀町鹿瀬支所 *, 阿賀町豊川 *, 阿賀町白崎 *, 胎内市新和町, 新潟北区東栄町 *, 新潟空港, 新潟東区下木戸 *, 新潟中央区美咲町, 新潟中央区新潟市役所 *, 新潟江南区泉町 *, 新潟秋葉区程島, 新潟西区寺尾東 *, 新潟西蒲区役所, 新潟西蒲区巻甲 *						
③ 2024年04月24日20時40分	茨城県北部	36° 26.9' N	140° 36.9' E	55km	M5.1	4
震度 1 : 長岡市山古志竹沢 *, 三条市新堀 *, 南魚沼市六日町, 南魚沼市塩沢庁舎 *						

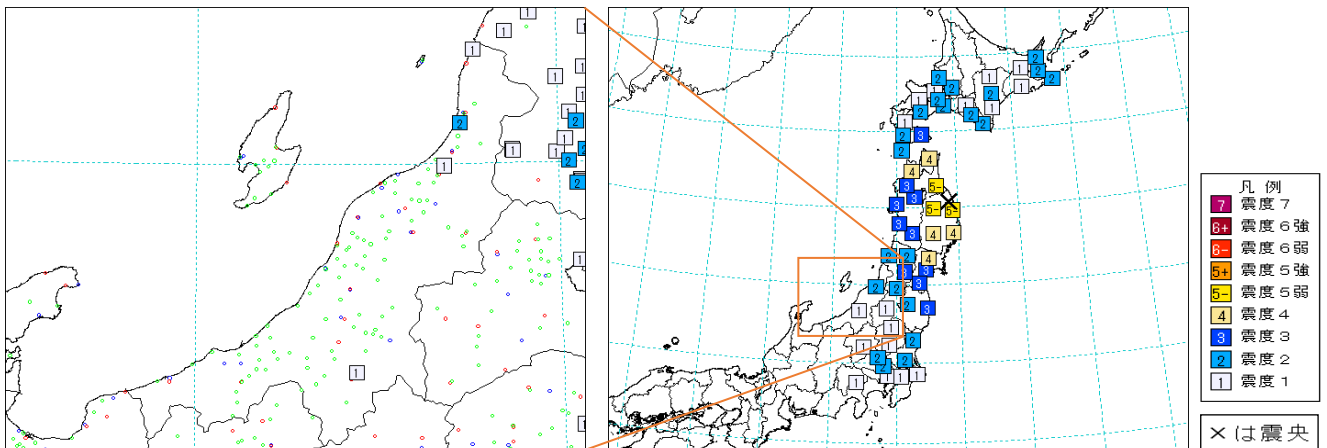
【震度分布図】

図中 ○ は震度観測点を示す

① 2日04時24分 岩手県沿岸北部

観測点別震度分布図

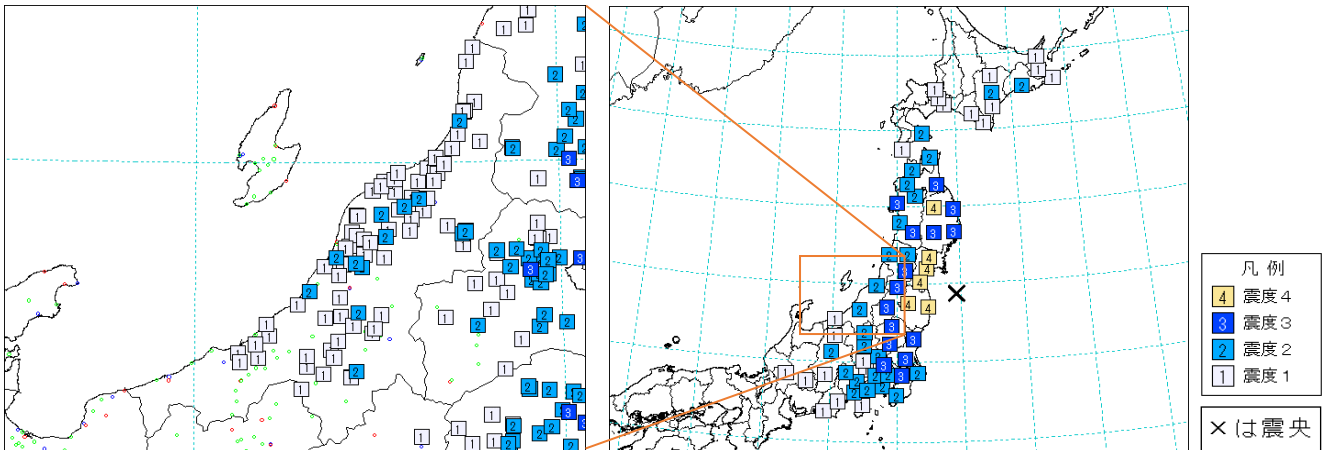
地域別震度分布図



図中 ○ は震度観測点を示す

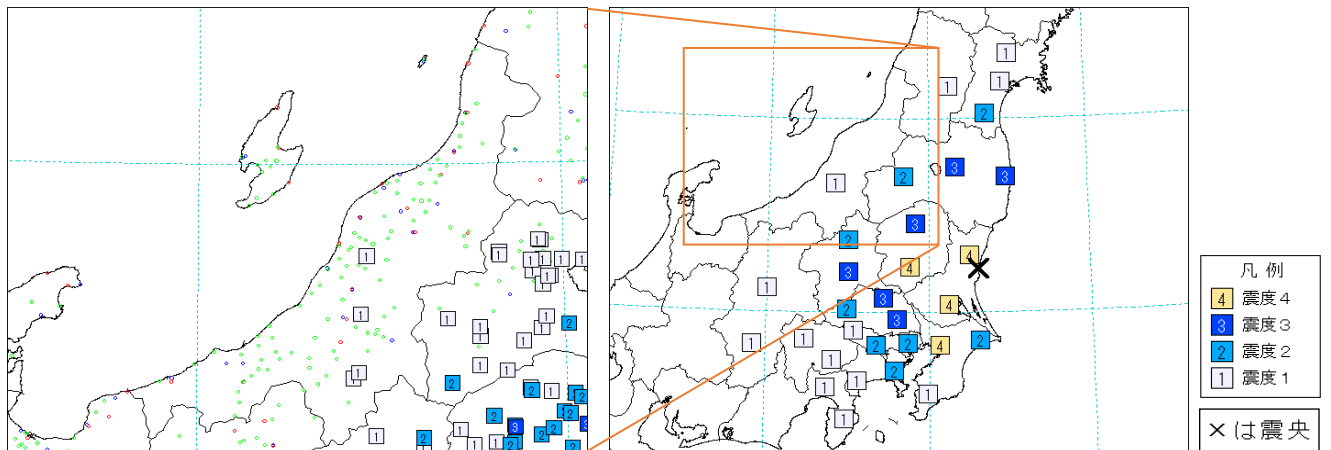
② 4日12時16分 福島県沖、4日12時18分 福島県沖
観測点別震度分布図

地域別震度分布図



③ 24日20時40分 茨城県北部
観測点別震度分布図

地域別震度分布図



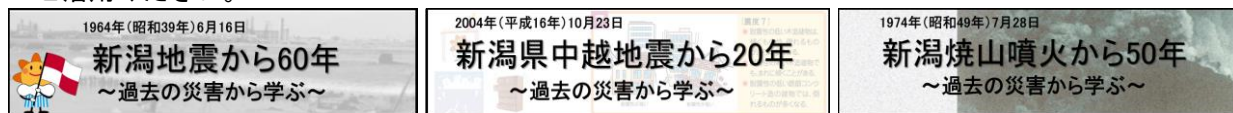
【新潟県内で最大震度1以上を観測した月別・震度別地震回数表】

年	2023 年								2024 年				
月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	合計
震度1	7	2	3	2	3	1	3	3	96	6	7	1	134
震度2	3	0	0	1	1	0	1	1	32	4	1	2	46
震度3	3	0	0	0	0	0	1	0	12	3	0	0	19
震度4	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3
震度5弱	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
震度5強	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
震度6弱	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
合計	15	2	3	3	4	1	5	4	143	13	8	3	204

【過去の地震・津波災害から学ぶ】

○2024年は新潟地震から60年、新潟焼山火山災害から50年、平成16年(2004年)新潟県中越地震から20年という、災害の発生から節目の年となります。県内に「防災・減災 新潟プロジェクト 2024」が立ち上がり、気象台も参加しています。 <https://www.hrr.mlit.go.jp/project2024/>

※気象台ではこの活動の取組の一つとして、これらの特設サイトを開設しました。(令和6年4月26日)
過去の大災害から学び、日頃から地震や津波、火山噴火への備えを心がけると共に、防災教育等にもご活用ください。



新潟地方気象台HPのトップページで各サイトへのリンクを掲載しています。

○2023年は、甚大な被害をもたらした関東大震災から100年、福井地震から75年、日本海中部地震から40年でした。あらためて地震・津波災害の重大さを認識し、普段の地震・津波への備えの確認をお願いします。各特設サイトが設けられていますのでご覧ください。

※東京管区気象台HPに各ページの案内を設けています。 <https://www.data.jma.go.jp/tokyo/>
新潟県地震概況「地震津波一口メモ」では、2023年4月に日本海中部地震、2023年7月に大正関東地震を取り上げて掲載しておりますのでご覧ください。

【令和6年能登半島地震の各種資料】

○令和6年能登半島地震の関連情報

関連報道発表等の地震関連情報の他に、被災地向けの気象支援資料なども掲載されています。

https://www.jma.go.jp/jma/menu/20240101_noto_jishin.html

令和6年1月 地震・火山月報(防災編)に特集ページとして掲載されています。

<https://www.data.jma.go.jp/egev/data/gaikyo/monthly/202401/202401index.html>

○新潟地方気象台ホームページ

新着情報に現地調査結果など掲載しています。

<https://www.data.jma.go.jp/niigata/index.html>

注) 利用にあたって

- ・資料は速報であり後日の調査により変更されることがあります。
- ・新潟県内で震度1以上を観測した地震の一覧表の震度は、県内のみを記述しています。
また、最大震度は、県内または県外での値を記述しています。
- ・気象庁では地震の震源、マグニチュード等を算出するにあたり、国立大学法人などの関係機関から地震観測データの提供を受け(注1)、文部科学省と協力して処理を行っています。
また、震度の情報は、地方公共団体及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供された観測データを含めて発表しています。

(注1) 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点(河原、熊野座)、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点(よしが浦温泉、飯田小学校)、米国大学間地震学研究連合(IRIS)の観測点(台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東)のデータを用いて作成しています。

- ・この地震概況は新潟地方気象台ホームページの地震解説資料・地震概況のページに掲載しています。
https://www.data.jma.go.jp/niigata/jishin/jishin_kaisetu_index.html
- ・資料についての問い合わせ先：新潟地方気象台電話：025-281-5872

【地震・津波一口メモ】

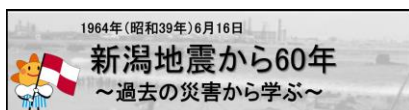
特設サイトを開設しました

2024年は新潟地震から60年、新潟焼山火山災害から50年、平成16年(2004年)新潟県中越地震から20年という、災害の発生から節目の年となります。県内に「防災・減災新潟プロジェクト 2024」が立ち上がり、気象台も参加しています。

<https://www.hrr.mlit.go.jp/project2024/>



この活動の取組の一つとして、気象台HPにこれらの特設サイトを開設しました。過去の大災害から学び、日頃から地震や津波、火山噴火への備えを心がけると共に、防災教育等にもご活用ください。



https://www.data.jma.go.jp/niigata/menu/2024project/niigata_main.html

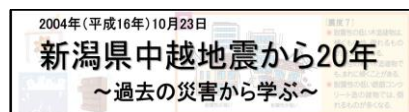


新潟地震から 60 年！

1964年(昭和39年)6月16日、新潟県下越沖を震源とするマグニチュード(M)7.5の大地震が発生し、強い揺れとともに、津波が襲いました。

この地震による被害は新潟・山形県を中心として9県に及びました。特に住家全壊は新潟市、村上市、山形県の酒田市、鶴岡市等で多数ありました。

2024年は、新潟地震から60年の節目の年です。



https://www.data.jma.go.jp/niigata/menu/2024project/chuetsu_main.html

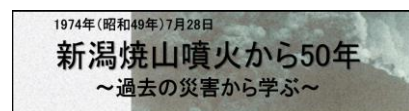


新潟県中越地震から 20 年！

2004年(平成16年)10月23日、新潟県中越地方を震源とするマグニチュード(M)6.8の大地震が発生し、本震に続いて活発な余震活動が発生しました。

この地震により、68の方が亡くなり、4,805の方が負傷し、3,175棟の住居が全壊するなど、新潟県を中心に大きな被害が生じました。また、避難者は多い時には10万人を超えました。

2024年は、新潟県中越地震から20年の節目の年です。



https://www.data.jma.go.jp/niigata/menu/2024project/1974_niigata-yakeyama_top.htm



新潟焼山噴火から 50 年！

1974年(昭和49年)の新潟焼山噴火から50年の節目の年です。

この噴火では、火口付近でキャンプをしていた大学生3名が亡くなっています。

新潟焼山の噴火災害から得られた貴重な教訓を風化させることなく後世に語り継ぐとともに、火山災害への備えを改めて確認していただくために必要な防災知識等に関する情報を掲載しています。

1974/07/29 朝日新聞社提供写真